

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	埼玉医科大学短期大学
設置者名	学校法人 埼玉医科大学

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難	
			全学 共通科目	学部等 共通科目	専門科目	合計			
	看護学科	夜・通信			78	78	10		
		夜・通信							
		夜・通信							
		夜・通信							
(備考)									

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/disclosure/>
情報公開＞実務経験のある教員による授業科目一覧（2026年度）

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	埼玉医科大学短期大学
設置者名	学校法人 埼玉医科大学

1. 理事（役員）名簿の公表方法

埼玉医科大学ホームページ
 (HOME > 埼玉医科大学について > 学校法人埼玉医科大学 > 情報公開)
<https://www.saitama-med.ac.jp/about/corporation/koukai.html>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	医療法人役員（院長）	2025.6.14～ 4年以内に終了する会計 年度のうち最終のもの に関する定時評議員会 の終結の時	医学・医療等に関 すること
非常勤	元事務次官	2025.6.14～ 4年以内に終了する会計 年度のうち最終のもの に関する定時評議員会 の終結の時	医療政策等に関す ること
非常勤	元都道府県副知事	2025.6.14～ 4年以内に終了する会計 年度のうち最終のもの に関する定時評議員会 の終結の時	地域医療等に関す ること
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	埼玉医科大学短期大学
設置者名	学校法人 埼玉医科大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業計画書(シラバス)の作成は、各科目の責任者が原案を作成し、委員会にてカリキュラムポリシーに基づきシラバスが適正に作成されているか調査、分析、指導を行います。 掲載項目は、授業科目名、担当教員名、コースナンバー、授業の方法(講義、演習、実技、実習の別)、開講時期、必須・選択区分、単位/時間、概要、目的、到達目標、卒業認定・学位授与方針(ディプロマポリシー)/学修成果との関連、成績評価方法・成績評価基準、授業日程・授業項目・内容・担当者、履修者へのコメント、アクティブラーニング、準備学習の内容及び必要時間、課題に対するフィードバック、オフィスアワー、ITC 活用、教科書および参考書としています。 また、実務経験のある教員による授業科目については、目次に印をつけ、該当科目の履修者へのコメント欄に実務経験のある教員による授業科目である旨を、職種を含め記載しています。 公表は、学生に授業開始前に配布し、年度初旬には本学ホームページ内に PDF ファイルにしたものを掲載しています。	
授業計画書の公表方法	https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/disclosure/ 情報公開>看護学科シラバス
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 評価方法は試験（筆記、口述、実技など）および論文・報告書提出、平素の修学状況等の形式があり、評価基準も含め科目ごとにシラバスに記載しています。なお、受験資格は講義科目が2/3以上、演習、実技、実習が4/5以上の出席数に達したと認められた場合となります。 試験には定期試験、やむを得ない理由にて定期試験を受けられなかった場合に受ける追試験、定期試験または追試験で不合格の場合受けられる再試験があります。 成績評価は100点満点の点数とし、90点以上をS、80点以上をA、70点以上をB、60点以上をC、60点未満をDと表します。なお、S、A、B、Cが合格、Dが不合格となります。	
3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 成績評価において、客観的な指標としてGPA制度を導入し、GPA実施規則を定め運用しています。 GPAの計算方法は次とおりです。なお、既修得単位認定科目の成績は除きます。 $(S \text{ の修得単位数} \times 4 + A \text{ の修得単位数} \times 3 + B \text{ の修得単位数} \times 2 + C \text{ の修得単位数} \times 1 + D \text{ の修得単位数} \times 0) \div \text{GPA 対象科目の履修総単位数}$ GPA1.9未満は成績不振者とし、該当者へアドバイザーから注意および指導を行うとともに、必要に応じ保護者への説明も行っています。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/disclosure/ 情報公開＞学生便覧(P89 埼玉医科大学短期大学 GPA 実施規則)
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) ディプロマポリシー(卒業・修了認定・学位授与の方針)を定め、学生便覧およびホームページで公開しています。卒業要件は学生便覧にて公開しています。 看護学科ディプロマポリシー 看護学科の課程を修め、授業科目区分毎の所定の単位を修得し、且つ卒業要件の105単位以上の単位を修得したうえで、次の「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・協働性」を身につけた学生に卒業を認定し、短期大学士(看護学)の学位を授与する。卒業を認定された者は、看護師国家試験受験資格を得ることができる。 〔学修成果〕 【知識・技能】 1. 人間を生活者として捉え、対象を多様な視点で理解できる 2. 科学的根拠の基盤となる専門的知識・技術を活用し、課題を解決できる 【思考力・判断力・表現力】 3. 専門的知識・技術・態度を統合し、対象に応じた看護を実践できる 【主体性・協働性】 4. 倫理観をもち、倫理的諸問題に対し意思決定し行動できる 5. 探求心をもって継続的に挑戦できる 6. 社会が抱える課題を解決するための看護活動を明確にできる 7. 保健医療福祉チームの一員として多職種と協働し、地域・社会に貢献できる 看護学科の卒業認定 本学に3年以上在学し、各学科所定の授業科目及び単位数を修得した者については、教授会の意見を聴いて、学長が卒業を認定する。 卒業した者に対しては、卒業証書及び埼玉医科大学短期大学学位規則の定めるところにより、短期大学士の学位を授与する。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/department/nursing/ 看護学科の学び(ディプロマポリシー)

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	埼玉医科大学短期大学
設置者名	学校法人 埼玉医科大学

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	埼玉医科大学ホームページ 情報公開 https://www.saitama-med.ac.jp/about/corporation/koukai.html
収支計算書又は損益計算書	埼玉医科大学ホームページ 情報公開 https://www.saitama-med.ac.jp/about/corporation/koukai.html
財産目録	埼玉医科大学ホームページ 情報公開 https://www.saitama-med.ac.jp/about/corporation/koukai.html
事業報告書	埼玉医科大学ホームページ 情報公開 https://www.saitama-med.ac.jp/about/corporation/koukai.html
監事による監査報告(書)	埼玉医科大学ホームページ 情報公開 https://www.saitama-med.ac.jp/about/corporation/koukai.html

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:	対象年度:
公表方法:	
中長期計画(名称:	対象年度:
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法:	https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/disclosure/ 情報公開(自己点検・評価報告書)
-------	---

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法:	https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/disclosure/ 情報公開(認証評価)
-------	---

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業又は修了の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名
教育研究上の目的（公表方法： https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/department/nursing/ 看護学科の学び（教育目的））
（概要） 看護専門職として、看護に関する専門的知識と技術の教育研究活動を通じ、生命に対する深い畏敬の念とそれに基づく確かな看護観を持ち、また、教養ある社会人として、豊かな人間性と良識をもって積極的に社会に貢献できる看護師を養成すること。
卒業又は修了の認定に関する方針（公表方法： https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/department/nursing/ 看護学科の学び（ディプロマポリシー））
（概要） 看護学科の課程を修め、授業科目区分毎の所定の単位を修得し、且つ卒業要件の 105 単位以上の単位を修得したうえで、次の「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・協働性」を身につけた学生に卒業を認定し、短期大学士（看護学）の学位を授与する。卒業を認定された者は、看護師国家試験受験資格を得ることができる。 〔学修成果〕 【知識・技能】 1. 人間を生活者として捉え、対象を多様な視点で理解できる 2. 科学的根拠の基盤となる専門的知識・技術を活用し、課題を解決できる 【思考力・判断力・表現力】 3. 専門的知識・技術・態度を統合し、対象に応じた看護を実践できる 【主体性・協働性】 4. 倫理観をもち、倫理的諸問題に対し意思決定し行動できる 5. 探求心をもって継続的に挑戦できる 6. 社会が抱える課題を解決するための看護活動を明確にできる 7. 保健医療福祉チームの一員として多職種と協働し、地域・社会に貢献できる
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/department/nursing/ 看護学科の学び（カリキュラムポリシー））
（概要） 学生が学修成果を修得できるように以下の教育内容と教育方法を取り入れた授業を実施し、学修成果の評価を行う。教育内容についてはカリキュラムマップに示し、順次性に配慮し体系的かつ効果的に教育課程を編成する。 ①教育内容 a. 3 年間で 105 単位以上を履修する。 b. 学修成果を修得するための教育内容は、カリキュラムマップの通りである。 c. 看護専門職の責任を自覚し、自ら学ぶ力を高めるために早期から臨地実習を設定する。 ②教育方法 a. 講義・演習は、学生の主体的な学びを促進するために、双方向型教育を実践する。 b. 参加型授業形態の工夫として、グループワーク、プレゼンテーションを取り入れる。 c. 臨地実習は、実践の機会を多く持てるように、指導教員および臨地実習指導者が連携する。 d. シラバスに、卒業認定・学位授与の方針に基づく学習の到達目標、授業内容、評価方法、予習・復習の内容と学習時間の目安を具体的に記載する。 e. 授業評価アンケートを実施し、授業内容や教授方法の改善、組織全体として授業が円滑に運営されているかを検証する。

③学修成果の評価

埼玉医科大学短期大学アセスメントポリシーの教育課程（看護学科）レベルおよび科目レベルの評価基準に基づき、下記のように学修成果を評価する。

- a. 授業科目の到達目標に応じて到達基準を明確化し、その到達状況を適切に評価する。
- b. 授業科目の学修成果は、授業内容に応じて筆記試験、レポート、実技試験、学習態度などを総合して評価する。
- c. 学修成果はフィードバックを行い、学生が自身の学修成果と課題を把握できるようにする。
- d. GPA を用いてフィードバックを行い、学生が自身の学修成果を把握できるようにする。
- e. 毎年、アセスメントテスト、学修成果ルーブリック評価表（表2）を用いた自己評価を実施し、学生・教員の双方が学修成果を確認する。

入学者の受入れに関する方針（公表方法：<https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/department/nursing/> 看護学科の学び（アドミッションポリシー））

（概要）

- ①ディプロマポリシーに定める「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・協働性」の修得を目指し、カリキュラムポリシーに定める教育を受けるための条件として、下記の基礎学力を身につけるための科目を履修していることが望ましい。
 - a. 「読む・書く」能力および「論理的思考」能力を必要とする基礎学力
科目：現代の国語及び言語文化、英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ等
 - b. 科学的判断・問題解決能力を高める基礎学力
科目：数学Ⅰ・数学A、化学基礎、生物基礎等
 - c. 人間・健康・生活・社会（環境）への関心を高める基礎学力科目：公共等
 - d. 倫理観を高める基礎学力科目：倫理等
- ②保健医療福祉の分野で活躍、貢献したいという目的意識をもっている。
- ③豊かな感性、表現力、他者との協調性やコミュニケーション能力を身につけるために、下記のような活動をしていることが望ましい。
 - a. 課題への積極的・主体的な取り組み（総合的な探求の時間等）
 - b. 生徒会活動や部活動
 - c. ボランティア活動

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：<https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/disclosure/>
情報公開（教育研究組織）

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
－	2 人	－					2 人
看護学科	－	6 人	3 人	9 人	7 人	0 人	25 人
	－	人	人	人	人	人	人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0 人		88 人					88 人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法： https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/department/teacher/ （教員一覧）					
c. F D（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
看護学科	70 人	57 人	81%	270 人	198 人	73%	0 人	0 人
	人	人	%	人	人	%	人	人
合計	70 人	57 人	81%	270 人	198 人	73%	0 人	0 人
(備考)								

b. 卒業者数・修了者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数・修了者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
看護学科	95 人 (100%)	8 人 (8.4%)	87 人 (91.6%)	0 人 (0%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	95 人 (100%)	8 人 (8.4%)	87 人 (91.6%)	0 人 (0%)
(主な進学先・就職先)（任意記載事項）				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業又は修了する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業・修了者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

（概要））授業科目ごとに、担当教員名、コースナンバー、授業の方法（講義、演習、実技、実習の別）、開講時期、必須・選択区分、単位／時間、概要、目的、到達目標、卒業認定・学位授与方針（ディプロマポリシー）／学修成果との関連、成績評価方法・成績評価基準、授業日程・授業項目・内容・担当者、履修者へのコメント、アクティブラーニング、準備学習の内容及び必要時間、課題に対するフィードバック、オフィスアワー、ITC 活用、教科書および参考書を記載したシラバスを3月中に作成し、学生には授業開始前に配布する。また、年度初旬に本学ホームページ上にシラバスをPDF ファイルにし掲載する。

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

（概要）授業科目ごとにシラバスに学修成果との関連、成績評価方法および成績評価基準を記載し、5段階（合格は90点以上のS、80点以上のA、70点以上のB、60点以上のCの4段階、不合格は60点未満のD）で評価する。卒業の認定に関しては、所定の授業科目及び単位数を修得した者について、教授会の意見を聴いて、学長が卒業を認定する。				
学部名	学科名	卒業又は修了に必要な となる単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
	看護学科	105 単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
GPAの活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：<https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/disclosure/>
 学生便覧 15 ページ 本学施設、43 ページ 大学キャンパス略図・校舎概略図

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考（任意記載事項）
	看護学科	700,000 円	300,000 円	426,000 円	
		円	円	円	
		円	円	円	
		円	円	円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
（概要） 看護学科では希望する学生に奨学金を貸与します。また、日本学生支援機構（給付奨学金、無利子貸与、有利子貸与）、埼玉県看護師等育英奨学金等も申込が可能です。 本学キャンパス内には、女子学生を対象とした学生寮があります。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
（概要） 看護学科の卒業生は、例年約 9 割が医療機関の看護師として働いています。 希望者は埼玉医科大学の関連施設に就職できるので、安心して勉強に集中できる環境です。 助産師をめざすなら、本学専攻科母子看護学専攻への学内推薦制度があります。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
（概要） 各学年の小グループ毎にアドバイザーをおき、学生は勉学上のことばかりでなく、学生生活のさまざまな問題について相談することができます。また、希望者には学生健康推進センターの臨床心理士によるカウンセリングを行っています。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：https://adm.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/disclosure/ 情報公開

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。